



## 12 大坂冬御陣図

年不詳（近世力）

\*彩色 縦 81.2 cm × 横 78.6 cm

慶長 19 年（1614 年）10 月、徳川家康が全国の大名に参陣を命じ、豊臣秀頼の大坂城を包囲した大坂冬の陣の布陣図です。家康は難攻不落の大坂城を攻めめぐみ、12 月に講和が成立します。この布陣図は、安中藩士の岡田家に伝来したものとされています。岡田家は、幕末に剣客岡田定五郎を輩出した家です。布陣図の製作年代は不明ですが、内憂外患への備えとして、幕末に軍事研究が重視されたことを考えると、そのような時期に制作された可能性も考えられます。